

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度第1回入間市児童センター運営委員会
開 催 日 時	令和7年7月25日(金) 午後2時開会 ・ 3時45分閉会
開 催 場 所	入間市児童センター 集会室
議 長 氏 名	吉野 正昭 委員長
出席委員(者)氏名	吉野正昭委員長 中平貴美子副委員長 竹野谷久江委員 生田由紀子委員 村川関子委員 佐々木佳菜委員 藤井 誠委員
欠席委員(者)氏名	野口正孝委員
説明者の職氏名	青少年課 主査 小野貴大 指定管理者 (株)コマーム
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	I 委員委嘱式 1 委嘱状の交付 2 自己紹介 II 運営委員会 1 開会 2 委員長、副委員長の選出について 3 正副委員長挨拶 4 議事 (1) 入間市児童センター運営委員会委員について (2) 懇話会の開催について (3) 令和6年度入間市児童センター事業報告について 5 その他 6 閉会
非 公 開 理 由	—
傍・聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 令和7年度入間市児童センター運営委員会委員委嘱式次第 2 令和7年度第1回入間市児童センター運営委員会次第 3 入間市児童センター運営委員会委員名簿 4 入間市児童センター運営委員会委員について(資料1) 5 懇話会の開催について(資料2)

	6 令和7年度入間市児童センター要覧	
事務局職員職氏名	こども支援部部長 こども支援部次長 青少年課課長 青少年課主査 青少年課主事補 (株)コマームこども未来支援部次長 (株)コマーム児童育成事業児童クラブリーダー 児童センター所長	黒木 聡子 豊泉 兼一 宮岡 弘 小野 貴大 田畑 芹菜 小田 健一 望月 梨花 吉野 勝
会議録作成方法	要点筆記	

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

入間市児童センター運営委員会委員委嘱式

- 1 部長より、入間市児童センター運営委員会委員委嘱状を各委員へ交付した。
(5月1日付、R7.5.1～R9.4.30)

第1回入間市児童センター運営委員会

- 1 正副委員長が決定した。

委 員 長 吉野 正昭

副委員長 中平 貴美子

2 議事として事務局より以下4点について説明した。

- (1) 入間市児童センター運営委員会委員について
- (2) 懇話会の開催について
- (3) 令和6年度入間市児童センター事業報告について

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
課 長	1 開会
部 長	2 委員長、副委員長の選出
正副委員長	3 正副委員長挨拶
	4 議事
委員長	本日は7名の委員に出席していただいているので、会議は成立する。 また、会議の公開が原則になっており、今回の議題をみても公開することと著しい支障が生じることは予想されないことから、公開することとしたいがよいか。
一同	(異議なし)
委員長	特に皆さんからなければ公開するということで進める。 次に、傍聴される方はあるのか。
主事補	本日は傍聴の希望はない。
委員長	会議録の署名について、私のほか1名を指名させていただく。名簿順に行い、今回は竹野谷委員にお願いしたい。 それでは、議事に入る。 はじめに(1)入間市児童センター運営委員会委員について、説明願いたい。
主 査	(1)入間市児童センター運営委員会委員について説明
委員長	質問等あればお願いします。 なければ、続いて、(2)懇話会の開催について、説明を願う。
主 査	(2)懇話会の開催について説明
コマーチ	
委員長	質問等あればお願いします。
竹野谷委員	単位子ども会が減ってしまっている。宮寺・二本木地区では博物館を使って、こどもたちの意見を聴きながら、大人は運営をサポートしながら年1回レクリエーションを行っていた。何をやりたいかこどもの意見

発 言 者	発 言 内 容
	を聴いて始まったものである。いまはそのレクリエーションも子ども会が減ってしまったことで無くなってしまった。こどもまんなか社会と言われている中で、こどもの意見は尊重するべきで、その意見は将来的にも可能性があるものだと思う。大人だけの堅い雰囲気だと言いたいことを言えないというところはあると思う。やわらかい雰囲気で行う会議は今までになかったと思うので懇話会については賛成である。
藤井委員	入間市でもコミュニティスクールや学校応援団などをやっている。そういうものにこどもを中心に置いて規模を大きくしてということか。
コマーチム	懇話会もいまは大人だけで実施しており、こどもの視点に立ったテーマづくりはしているが、直接その場にこどもはいない。こどもまんなか社会であり、こどもの意見を聴くということが当たり前のように言われている中で、こどもが参加することを取り入れていくべきと思っている。こどもたちが評定者になって指定管理者の行う事業を評価するということもあり、考え方も変わってきている。こどもからの直接の声は大事であり、懇話会もいまは大人だけであるが、我々の中でも懇話会の開催方法について改めるタイミングであるとも感じている。
委員長	懇話会の司会などの進行はどのように行っているのか。
コマーチム	施設長が行っている。地域の中で適任だと思う方がいれば途中で変わっていただくようなこともある。
佐々木委員	こどもたちの意見を集めるというのはいい取り組みと思う。会議にこどもたちにどう声をかけて、どう集めていくのか、どの規模でどれくらい集めるのか。こどもたちの中には集まって話すというようなものに慣れていないという子も多いのではないかなと思う。
主 査	初めての試みであるし、最初から良いものはできないと思っている。どのようにこどもを集めて、どのようにコーディネートしていくかは、実施していくと決まった場合に、市と指定管理者で検討していく。こども会議を既に取り入れていただいているので、重複しないように、こど

発 言 者	発 言 内 容
村川委員	も会議を運用しながら実施するのが良いかなど調整を図りたい。 八王子市の事例説明があったが、こども新聞のようなものを、こども運営ボランティアの中でやってみたいことなど意見を集めて作成してみてはどうか。やってみたいけど今はできないなど、新聞のような形で示していただいて、大人に伝えるというのも意見表明のきっかけになるのではないかと考える。
委員長	いきなりこどもを集めてという意見がまとまらないかもしれないので意見の1つではある。先週末に地域のお祭りがあった。お祭りに参加したいというこどもの意見は沢山あったが、大人が危ないからダメとか決めつけてこどもが参加しにくい環境であった。地域のお祭りでもこどもが参加できないのでは面白くない。こどもが意見を言える懇話会には賛成ではあるが、意見をどう取りまとめるか、どうやってこどもを集めるかは課題であると思う。
副委員長	児童センターにはこどもボランティアがある。大人がそういった所に参加してこどもがどういう意見を持っているか、どう考えているか、大人と違った視点でのこどもならではの意見を聴いてみるというのはどうか。堅い雰囲気での会議ではないもので、こどもボランティアの意見を発表することに慣れているこどもにまずは参加していただき、会議を行うのはどうか。
竹野谷委員	こどもボランティアに参加している子は児童センターに家が近い子が多いのか。
コマーチ	こどもボランティアは月に1回定期的に日曜日に行っている。児童センターに家が近い子以外も参加している。中には地域との交流をしたいという意見を持ったメンバーもいる。3グループに分けて活動をしているが、2グループからそのような意見があった。
竹野谷委員	こども食堂を宮寺地区で実施した。反省点として、もっとこども達に動いてもらえばよかったという意見があった。大人が決めることや大人

発 言 者	発 言 内 容
	が行う部分が多く、それだとかどものためにならないと思う。食べるものが人数分なかったらどうするかという問いにシェアという意見がこどもから出て、実際に分け合うなど心が温まるような様子も見られた。こども達の自主性が出せる場を作ることは大切だと思う。
委員長	こども達は1人1人個性がある。色んな意見を引き出せる場にできるかどうかは課題と感じる。いまご意見挙がった中で事務局はいかがか。
主 査	まずは、3月の春休み期間にこどもを入れた懇話会形式での運営委員会を開催するという事でよろしいか。
委員長	開催する方向で皆さんよろしいか。テーマ、人数、どのような形式で行うかは改めて事務局に案を作成していただきたい。懇話会で出た意見を後の児童センターの運営に役立てていくという形としたい。
村川委員	懇話会の開催についてはいろいろな意見が聴けるという賛成ではあるが、こどもがいきなり会議に入ってくるのは緊張もあると思うし、不安ではある。どういう形で行うかは慎重に決めていった方がいいと思う。
主 査	例えば大人の部、こどもの部、2部制のものにするという方法もある。あくまで指定管理者と調整をさせていただいている段階のため、現段階では開催方法の1つの案ではある。
委員長	開催する方向として、開催内容については本日の会議での意見を踏まえたものとなるように事務局で案を作成していただくということにしたい。
主 査	途中経過等は委員の皆様へ開催案を随時ご連絡させていただきたい。
コマーム	ご心配いただいている通り、こども達も慣れていないと発言しにくい。開催方法については十分注意して開催したい。
委員長	それでは続いて、(3)令和6年度入間市児童センター事業報告について、説明を願う。
コマーム	(3) 令和6年度入間市児童センター事業報告について説明
委員長	質問等あれば願います。

発 言 者	発 言 内 容
委員長	e スポーツは地域の人を呼んで子ども達と一緒にやるようなことは想定しているか。
コマーチ	昨年はゲーム機を繋いでやってみたというのが始まりで、今年は市のスポーツ推進課が実施する。徐々に使い方や様子のようなものかわかると思っている。昨年は音響設備まで繋いで実施しなかったが、今年は音響設備まで繋いで実施する。本格的な e スポーツ空間となると思っている。その後徐々に子どもだけでなく地域の人を呼んで実施するか、プラネタリウムの活用方法として検討していきたい部分ではある。
委員長	以上で議事は終了となるが、何か意見等はあるか。 なければ、これで議長の任を解かせていただく。 ありがとうございました。
課 長	次回会議は、懇話会として3月中を予定している。日程については今後委員長、副委員長、事務局で調整させていただく。委員の皆さまには追ってご連絡する。 次に5その他、事務局から何かあるか。
事 務 局	(特になし)
副委員長	令和7年度第1回入間市児童センター運営委員会を終了する。

議事のとん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和7年8月22日

議 長 の 署 名

吉野 正昭

議長が指名した者の署名

吉野 谷 久江